

＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

# こんにちは 山田耕平 です

2015.4.6 No.190

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1  
TEL 090-9973-0941  
ホームページ  
<http://yamadakohei.jp>



度重なる負担増の実態…子どもが多ければ、より多くの負担増

## 税と保険料 5年間で激増…

### 税と保険料の5年間の負担増額（党区議団試算）

世帯	2011年度	2015年度	5年間の負担増
40歳夫婦と子ども1人 年収400万円の世帯	968,662	⇒ 1,139,964	+171,302円
40歳夫婦と子ども2人 年収400万円の世帯	915,370	⇒ 1,177,964	+262,594円
75歳夫婦 年金収入 240万円の2人世帯	351,430	⇒ 450,100	+98,670円

※40歳夫婦の「税と保険料の負担額」は所得税・住民税・国民健康保険料・年金保険料・消費税の主要5負担の合計。消費税額は税率5%で12万円、8%で19万円と仮定した。

※75歳夫婦の「税と保険料の負担額」は所得税・住民税・後期高齢者医療保険料・介護保険料・消費税の主要5負担の合計。消費税額は税率5%で93,750円、8%で15万円と仮定した。

### 子どもが多い家庭での負担増はさらに大きい…

年少扶養控除の廃止や  
消費税率の引き上げ

前号（一八九号）に引き続き、今号では「税と保険料の負担がどのように増加したのか」を取り上げます。党区議団の試算では、二〇一一年からの五年間で驚くべき負担増となっている現状が明らかとなりました（左表）。  
二〇一一年から五年間で、どの世帯でも負担増となり、子どもが多い世帯ほど負担が重くなっています。

【40歳夫婦と子ども1人・年収400万円の世帯】  
の負担増が17万円以上。

【40歳夫婦と子ども2人・年収400万円の世帯】  
の負担増が26万円以上。驚くべき負担増となっており、約1カ月分の収入に相当する。

### 杉並区議会議員選挙が 行なわれます！

告示日：4月19日（日）

投票日：4月26日（日）

開票日：4月27日（月）

### 「国の悪政から区民生活を守る」 今こそ杉並区政の転換を

税額や保険料の増額、物価の上昇による国民の負担増は国政に責任があります。

しかし、基礎自治体は住民福祉の拡充に責任を負っており、地方行政が住民の負担増から目を背けることは許されません。

現区政は住民の負担増を軽減するという姿勢が極めて弱く、国の悪政に追従しています。

悪政が進められている時だからこそ、住民生活を守る「防波堤」としての役割を果たす区政への転換が必要です。

負担増の原因は各保険料の毎年の値上げと年少扶養控除の廃止に加え、消費税率が8%へ引き上げられたことによります。

# 安倍政権の暴走「戦争への道」ストップを！

子どもたちの未来に戦争立法は残せない。



「戦争立法」で自衛隊はこんなことが可能に…

- グレーゾーン** 米軍など他国艦船の防護ができる
- 後方支援** 米軍の戦争を、いつでもどこでも支援できる。「捜索・救助」は「戦闘現場」でもできる。
- PKOなど** 「任務遂行」のための武器使用ができる
- 集団的自衛権** 「新3要件」を満たすと判断すれば、日本に対する武力攻撃がなくても米国の戦争に参加できる。
- 在外邦人救出** 武器使用を伴う救出ができる。

## 「戦争立法」今国会で強行狙う…

三月二十日、自民・公明の与党は、集団的自衛権行使容認などを柱とした「閣議決定」に基づく安保法制の大枠について、正式合意しました。その内容は、米国の起こすあらゆる戦争に自衛隊が参戦・支援を可能とするものであり、まさに「戦争立法」そのものです。

「戦争立法」の強行により「任

務の危険性は格段に高くなる。まわがいないく戦死者が出る」と政府高官も指摘しています。

戦争で真つ先に犠牲にされるのは若者であり、私たちの次の世代、子どもたちの未来が戦争に駆り立てられることにもなりかねない事態です。私も一人の父親として黙っているわけにはいきません。

## 今国会が重大な局面 地方選挙で審判を

いつせい地方選挙は全国的な選挙でもあり、「戦争立法」についても大きな争点となります。

今、自公の戦争立法に対して正面から対決する姿勢を示しているのは日本共産党です。

日本共産党は、戦前から命がけで戦争反対を貫いてきた党として、戦争立法を許さないために、「戦争をできる国にしたくない」と願う全てのみなさんとの共同を広げ、全力で戦います。

## ～4年間を振り返って～⑥ 荻窪消防団で猛奮闘

この4年間、消防団活動に全力で取り組んできました。東日本大震災発生後、地域の防災力向上の必要性を痛感し、消防団に入りました。自分自身が防災の最前線に立つことで様々な課題を見つけ、議会論戦にも活かしています。

地域の防災力向上のために日夜努力する団員を始めとする新たな繋がりも広がりました。

歴代の日本共産党区議会議員のなかで、消防団に所属し、熱心に活動をしているのは、区政史上初めてだと思いますが、これからも地域のために頑張ります。



辞 令	
所 属	第三分団
階 級	団 員
氏 名	山田 耕平
班長に任命する	
平成27年4月1日	
荻窪消防団長 秦 孝良	

4月3日、荻窪消防団幹部会辞令式において班長に任命されました。引き続き、頑張ります。

## 育メン日誌

### 保育園の父母会長へ

これまで息子と娘は別々の保育園に通っていましたが、運よく今年度から同じ保育園に通うことができました。息子も間もなく5歳となります。子どもの成長は早いですね。

さて、選挙間近で大変な忙しさですが、今年度の保育園父母会長を務めることになりました。大変なタイミングで回ってきたのですが、多くの保護者との交流は、今までの世界とは異なる楽しさもあります。



多くの保護者が子どもたちのために一生懸命で、励まされます。

親密で仲の良い父母会活動を目指して頑張ります。暫くは体力勝負ですね（苦笑）。

最近、息子は料理を手伝ってくれるように。卵割りは見事な腕前です！